

当代中国学术文库

日本文化通论

——中日英对照重要话题30

张彦萍◎编著

Contemporary China Academic Library



东北师范大学出版社
NORTHEAST NORMAL UNIVERSITY PRESS

当代中国学术文库

日本文化通论

——中日英对照重要话题30

张彦萍◎编著

Contemporary China Academic Library



东北师范大学出版社
NORTHEAST NORMAL UNIVERSITY PRESS

长春

图书在版编目 (CIP) 数据

日本文化通论: 中日英对照重要话题 30 / 张彦萍编
著. —长春: 东北师范大学出版社, 2015. 1
ISBN 978 - 7 - 5681 - 0405 - 0

I. ①日… II. ①张… III. ①文化研究—日本 IV.
①G131.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2014) 第 279094 号

☐ 策划编辑: 王红娟 ☐ 封面设计: 中联学林
☐ 责任编辑: 王红娟 ☐ 内文设计: 中联学林
☐ 责任校对: 汲 明 ☐ 责任印制: 刘 兆 辉

东北师范大学出版社出版发行
长春市净月开发区金宝街 118 号 (邮政编码: 130117)

销售热线: 0431—84568122

传真: 0431—84568122

网址: <http://www.nenup.com>

电子函件: sdcbs@mail.jl.cn

北京天正元印务有限公司印装

2015 年 1 月第 1 版 2015 年 1 月第 1 次印刷

幅面尺寸: 170mm × 240mm 印张: 11 字数: 152 千

定价: 35.00 元

前 言

本书是为大学日语专业二年级学生及具有同等条件的培训学校、日语二外学生及自学者编写的日本文化读本。编者依据多年的教学实践积累,从低年级学生的实际需求出发,对低年级学生需要的,交流中实用、贴近生活的素材进行了整理,开始了本书的编写。

本书精选了日本社会与文化中重要的 30 个话题,方便学生用日语、英语、中文同时了解日本文化与社会,满足不同学习者的需要。

本书特色:本书遴选的 30 个话题,是日常跨文化交际中不可缺少的内容,不仅可以起到信息传递的功能,作为教学使用也是最基本和必需的。本书文章篇幅短小精练,简明扼要地介绍了日本文化中的主要内容,对有一定难度的日语汉字标有读音。相信通过对本书内容的认真学习,您一定能够和日本朋友或老师进行最基本的文化背景的沟通和交流,并能为今后更高程度地进行跨文化交际打下坚实的基础。

由于水平有限,本书难免有错误之处,希望广大使用者在使用过程中提出宝贵意见,以便修订。

编者

2014 年 2 月

目 录

CONTENTS

1	寿司	/ 1
2	着物	/ 5
3	祭り	/ 9
4	茶の湯と生け花	/ 13
5	武道	/ 17
6	歌舞伎と能	/ 21
7	庭園	/ 25
8	折り紙	/ 29
9	お中元とお歳暮	/ 33
10	七夕	/ 37
11	お盆	/ 41
12	正月	/ 45
13	子供の日	/ 49
14	若者文化	/ 53
15	大衆文化と漫画	/ 57
16	あいさつ	/ 61

17	すみません	/ 65
18	敬語	/ 69
19	ビジネスマナー	/ 73
20	名刺	/ 77
21	終身雇用制	/ 81
22	年功序列	/ 85
23	結婚	/ 89
24	家族	/ 93
25	高齢化社会	/ 97
26	社会福祉	/ 101
27	教育	/ 105
28	いじめ	/ 109
29	格差社会	/ 113
30	プライバシー	/ 117
	解 答	/ 163
	参考文献	/ 166

1 寿司

戦後日本にいろいろな料理がたくさん入ってきて、日本人の食生活が多様化し、種類も増えました。今日日本には、ハンバーガーやスパゲッティ、フランス料理やインド料理など様々な料理が食べられるレストランがたくさんあります。日本人の食物が変わっても、今も人気があり活気づいている伝統的な日本料理があります。その一番の例は寿司でしょう。

寿司はおそらく最も日本食文化を代表するものでしょう。寿司にはいなり寿司、ちらし寿司、にぎり寿司などいくつか種類ありますが、どの寿司も酢で味付けされたご飯を使います。これらいろいろある中でもっと一般的なのはにぎり寿司です。それは小さな卵型になったご飯の上に、薄く切った生の、もしくは調理された魚や貝、あるいは卵などをのせたものです。ご飯は酢と塩と砂糖で味付けされています。

寿司屋では寿司に関する職業言葉が使われます。米(ご飯)はシャリと呼ばれ、その上に乗せる材料はネタと呼ばれます。生姜はガリ、お

茶はアガリと言います。お勘定^{かんじょう}のことをオアイソと言います。職業^{しよくぎょう}言葉^{ことば}を使うことから、寿司^{すし}がいかに独特なものになってきたか、また日本の食文化^{しよくふん 文化}の中でいかに大きな役割^{やくわり}を果たしているかがわかります。

寿司屋^{すしや}のカウンターに座ると、通例^{つうれい}は目の前にあるガラスケースの中に材料^{なら}が並べられています。食べたいものをその中から注文^{ちゅうもん}すると注文通り^{ちゅうもん 通り}作ってくれます。しかし初めて寿司屋に行くのなら、定価^{ていか}でセットされたものを注文^{ちゅうもん}した方がいいでしょう。というのは、ネタ^ねの値段^{だん}が掲示^{けいじ}されてないことがよくあるからです。

定価^{ていか}のセットにはたいてい松^{しょう}、竹^{ちく}、梅^{ばい}という呼び名^ながついています。松^{まつ}は特上^{とくじょう}、竹^{たけ}は上^{うめ}、そして梅^{なみ}は並^{しょう}ということです。松^{しょう}、竹^{ちく}、梅^{ばい}は、何かの象徴^{しょうちょう}としてよく使われます。縁起^{えんぎ}の良さあるいは等級^{とうきゆう}を表すのに「松竹梅^{しょうちくばい}」という言葉^{ことば}があります。

寿司^{すし}の歴史^{れきし}は古代^{こだい}にさかのぼりますが、それは今日^{こんにち}のような寿司^{すし}ではありません。歴史家^{れきし 家}たちによると、にぎり寿司^{すし}は19世紀^{こうあん}に考案^えされ、江戸時代^{ど じだい}末期^{まつき}に一般的^{いづばんてき}になったと言われています。寿司^{すし}は日本では代表的^{だいひようてき}な美味^{びみ}の一つとして考えられ、今では世界^{せかい}中に広まっています。

1 Sushi

Since many different cuisines were introduced into Japan after the Second World War, the Japanese diet has become more varied and has increased in kind. Many Japanese today can find restaurants serving a variety of cuisines and dishes such as hamburgers, spaghetti, French food, Indian food etc. Even though the Japanese diet has changed, some traditional Japanese dishes are still popular and thriving, sushi is the best example.

Sushi probably most represents Japanese food culture. Although there are a few kind of sushi, such as inari - zushi, chirashi - zushi, nigiri - zushi etc. , all types of sushi use rice seasoned with vinegar. Among all these different sushi, nigiri - zushi, or hand - rolled sushi, is the most common. It is a small oval rice ball with either sliced raw or cooked fish, shellfish or egg on top. The rice is flavored with vinegar, salt and sugar.

Sushi shops use jargon to describe sushi. The rice is called shari and the topping is neta, or ingredients. Shoga, or ginger, is gari . O - cha, or green tea, is agari. And oaiso refers to the bill. The usage of jargon tells us how unique sushi has become and what a great role it plays in Japanese food culture. When you sit at the counter of a shop, the ingredients are commonly displayed in a glass case in front of you. You can order what you want to eat from the ingredients and the

chef will prepare your sushi as you order. But if you are visiting a sushi shop for the first time, you had better off order set with a fixed price, because very often the ingredient prices are not posted. The sets with fixed prices usually have the following names: matsu, or pine, take, or bamboo and ume, or plum. Pine is for tokujomeaning extra special, bamboo is for jo meaning special and plum is for nami, or standard. Pine, bamboo and plum are often used as symbols, there is a saying “sho - chiku - bai (pine - bamboo - blum)” to symbolize good luck or class.

Although the history of sushi goes back to ancient time, it was not like sushi as today. Historians believe that hand - rolled sushi was invented in the 19th century and became popular at the end of the Edo period. Sushi is considered one of the main delicacies in Japan and now popular throughout the world.

Question

Match the words on the left with those on the right that have a similar meaning.

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| 1. diet | a. make up |
| 2. thrive | b. to be an example |
| 3. represent | c. rare and delicious taste |
| 4. ingredient | d. usual food |
| 5. refer | e. very old |
| 6. display | f. develop |
| 7. fixed | g. material |
| 8. ancient | h. show |
| 9. invent | i. belong |
| 10. delicacy | j. determined |

2 着物

でんとうてき いふく きもの れきし さまざま かたち はってん
日本の伝統的な衣服である着物は、長い歴史を持ち様々な形で発展

じゅうにひとえ へいあんじだい ゆうが
してきました。十二単は、平安時代(794 - 1192)に優雅なものに作ら

きゅうていかんじょ じゅうにまい ころも
れ、宮廷官女が着ていました。それは十二枚の衣からなり、それらを
かさ き いろ こと えり ふくこうてき
重ねて着るものです。それぞれの色が異なり、襟のところで複合的な美

じゅうにひとえ けっさく
しさを作ります。十二単は、日本文化の中での傑作とされています。

げんざい きもの え ど じだい はってん
現在の着物の形は江戸時代(1603 - 1867)に発展したものです

きもの ば あい さまざま しゅるい ふりそで
着物には目的や場合によって様々な種類があります。例えば、振袖

どくしんじょせい せいそう どくしん
は若い独身女性が着る正装です。明るくカラフルなもので、独身である

しめ そで
ことを示す長い袖がついています。

こんにち けっこんしき しょうがつ せいじんしき い
今日では、結婚式や正月や成人式などのフォーマルな時にこの衣

しょう き こん がら じみ きもの
装を着ます。既婚の女性はシンプルで小さな柄の地味な着物を着ま

いろ み こん めだ
す。色も未婚の女性のより目立たないものです。

きもの ば ちゃくよう もんづけ はかま はおり
男性の着物には正式な場で着用する紋付と袴があり、さらに羽織

というコートのようなものがあります。紋付は黒い着物で家紋が刺繍
まんとつき きもの かもん ししゅう
されていて、袴は長いスカートのような形をしています。
はかま かたち

普段着の着物として浴衣というのがありますが、それは男も女も暑い
ふだんぎ きもの ゆかた
夏の夜など自宅や日本旅館や、その他のくつろいだ場などで着ます。
た ば
伝統的には紺色の柄でゆったりした木綿の着物です。着物にはとめる
でんとうてき こんいろ がら もめん きもの きもの
ボタンがありません。締めるのに帯と呼ばれるものが使われます。
し おび

今日では着物は、実用的ではありませんし高価なものになっていま
こんにち きもの じつようてき こうか
すので 日常生活 の中では着られません。しかし着物は、着ている人を
にちじょうせいかつ きもの
ゆうが じょうひん ぶんかてき きちよう
優雅で上品にしてくれる文化的に貴重なものなのです。

2 Kimono

Kimono, the traditional Japanese clothing, has a long history through which it has changed in various ways. Juni - hitoe, or twelve - layered kimono, was elegantly made and worn by court ladies in the Heian period (794 - 1192). It consists of twelve robes worn one layer over the other. Each layer has a different color which makes up the complex beauty at the collar. Juni - hitoe is regarded as a masterpiece in Japanese cultural history. The present style of kimono was developed in the Edo period (1603 - 1867).

There are various kinds of kimono for different purposes that are worn on different occasions. Furisode, for example, is formal clothes for young single ladies. It is a bright and colorful kimono with long sleeves indicating a single lady. Young ladies today wear the costumes on formal occasions such as a wedding ceremony, New year's Day, or coming - of - age ceremony. Married ladies usually wear reserved kimonos with simple and small patterns. The colors are less bright than single ladies'. As for men, the montsuki and hakama are for ceremonial occasions, and the haori is a type of coat. The Montsuki is a black kimono with an embroidered family crest and the hakama looks like a long skirt. There is an informal kimono called yukata, which is worn by both men and women at home, in ryokans (Japanese inns), on hot summer nights and other informal occasions. It is

traditionally a loose cotton kimono with navy blue patterns. There are no buttons to close a kimono. A sash called obi is used to tie it.

Today people do not wear kimonos in daily life because they are impractical and very expensive. However, the kimono is a cultural treasure that makes the wearer look graceful and elegant.

Question

Match the words on the left with those on the right that have a similar meaning.

- | | |
|-----------------|----------------------------------|
| 1. court | a. not usable |
| 2. robe | b. a time when something happens |
| 3. complex | c. the greatest work |
| 4. masterpiece | d. not tied up |
| 5. occasion | e. the royal palace |
| 6. costume | f. clothes |
| 7. reserved | g. a mark |
| 8. crest | h. self - restrained |
| 9. loose | i. combined |
| 10. impractical | j. a long coat |

3 祭り

まつ じんじゃ うじこ とお こうしん しんせい しゅうきょうてきぎしき
 祭りは、もともと神社の氏子が行進する神聖な 宗教的儀式で
 しゅごしん けいい はんえい あんたい
 した。それは守護神に敬意を表し、繁栄と安泰をもたらしてくれる
 しゅごかみ つた でんとう
 守護神に人々の感謝の気持ちを伝えるものでした。その祭りの伝統は
 こんにち
 今日まで続いています。

めぐ みこし にな ね ある
 祭りの時には、恵みを得るために神輿を担いで街の中を練り歩きま
 みこし いちじ
 す。神輿は、神の一時的な住みかと考えられています。それで、それはし
 かいしゃく どうぶつ
 ばしば持ち運び可能な神社と 解釈 されます。また、人や鳥や動物など
 にんぎょう いろ だし まちじゅう ひ
 かたつどた人形 を乗せ、色とりどりの飾りをつけた山車を 街中 引いて
 まわ だし おど えん
 回ります。山車の上では音楽や踊りがよく演じられます。

にんげん かみ こうしん きかい
 祭りは、人間と神とが交信する機会です。それは、神が降りてきて人
 かた
 々と語らい楽しい時間をすごすときです。したがって、その時間を、酒を
 いわ うたげ ふん い き ゆる
 飲んでお祝いして 宴 の雰囲気を楽しむことが許されます。祭りには
 しんせい めん せぞく
 神聖な面と世俗的な面の二つの側面があります。言い換えれば、祭りは

しんせい　せぞくせい　かみ　にんげん
神聖さ世俗性、つまり神と人間が会おうときのなのです。したがって、人
々は祭りの時に神に守護しゅごやよりよい生活をお願いするわけです。

でんとう　べつ　こんにち　はってん
伝統な祭りとは別に、今日自分達の住む町の発展を目的とした新しい
タイプの祭りががあります。自分達の町や地域を宣伝するため、地元の文
化をアピールした祭りが行おこなわれます。そのような祭りは「街おこし」あ
るいは「町おこし」と呼ばれ、地元の 観光収入かんこうしゅうにゅう や 商業収入しょうぎょうしゅうにゅう を伸ば
すために行おこなわれています。

れきし　とお　しあわ　はんえい
祭りは、歴史を通して 幸 せと 繁栄を願って行われてきました。そ
してまた日本の文化の移り変わりとともに変化しています。祭りの持
つその伝統は今も 脈々息みやくみやくいき づいています。

3 Matsuri

Matsuris, or festivals, were originally serious religious events that featured street processions of parishioners from Shinto shrines. They were held in honor of a guardian deity or deities and to convey the local people's feelings of gratitude to their guardian deity or deities for prosperity and welfare. The matsuri tradition has spread so far.

At festival time, people carry a mikoshi around the town to get blessings. The mikoshi is considered a temporary dwelling place for a deity or deities. Thus, it is often translated as portable shrine. They also carry or pull dashis through the town that are colorfully decorated with accessories, and carry dolls representing men, birds and animals. Music and dances are often played on the floats.

A matsuri is an occasion for people to communicate with gods or deities. It is a time when the gods or deities descend to talk with people and to have fun with them. Therefore, people are allowed to drink sake, Japanese rice wine, to celebrate the occasion and to enjoy the party atmosphere. A matsuri has two facets: sacred and profane. In other words, it is a time when the sacred and profane, and gods and people, meet. Thus, during a matsuri people ask the gods for protection and a better life.

Today, besides traditional matsuris, there are new types of festivals aimed at